

松里小学校では、研究主題である「自ら問い、つなげ、高め合う児童の育成 ～考えを整理し、つなげる探究的学習と、対話を通して納得解を形成する学びの創造～」の実現に向け、年間を通して以下のような具体的な校内研修活動を行っています。

1. 授業研究・公開授業の実施

本校は令和8・9年度授業時数特例校に指定され、井尻小学校・塩山北小学校・松里中学校と連携して外国語のコミュニケーション能力の育成を目指し、研究を進めています。

外国語コミュニケーション能力の育成を目指し、授業公開や研究を行っています。

- 10月に放送大学古家教授をお迎えして、「外国語科授業の充実にむけて」の研修を実施します。
- 11月に「外国語教育推進事業 英語授業公開」4校で授業公開・参観を行います。

授業の質の向上

- 探究的な学びの推進のため、学年での取り組みを交流したり、他校の実践を紹介したりして、研究を深めています。

2. 外部専門家等を招いた教育講演会・研修

理論的な知見や専門的な指導法を学ぶため、複数の講演会に参加しています。

- 外国語教育概要に関する講演(5月・ブロック研)
- 河村茂雄先生(早稲田大学教授)による教育講演会(5月)
- 小川晋先生による教育講演会(6月)
- 探究活動講演会(9月)
- 高橋純先生(東京学芸大学教授)による教育講演会(10月)

3. 思考ツールの活用と日常化の推進

児童が自ら考えを整理し、主体的に学ぶための具体的な手立てを整えています。

- 思考ツールを掲示し、日常化への取り組みを進めています。
- 英語の日常化に向けて、掲示や英語に触れる機会の創出にむけて取り組みを行っています。
- 各種学習活動の取り組み: 4月に「家庭学習の取り組み」、6月に「常学習の取り組み」および「探究的学びの取り組み交流」を行います。

4. 児童の実態把握とデータ分析

客観的なデータやアンケートを用いて児童の変容や実態を捉えています。

- アンケートの実施と考察: 4月に「探究・外国語アンケート」を作成し、7月にそのアンケート結果の考察を行っています。
- WEBQUの分析: 5月と10月に、低学年・高学年ブロックごとにWEBQUの分析を行っています。

5. 各種ワークショップと取り組み報告

教員の働き方や、児童の生活習慣に関する報告・研修も校内研修に組み込んでいます。

- 教育課程還流報告・働き方改革ワークショップ(8月)
- メディアコントロールの取り組み報告(10月)

6. 成果と課題の整理・研究の総括